

オプション

■ 残短セット：40309300 **New**

残短セットを取り付けることにより、切断位置を布下側に近づけることによって、糸切断後の布下に残る糸の長さを短くすることができます。これにより、布下の糸残り長さを3.5mmから3.0mmへと、さらに短くすることができます（値は目安値です）。

■ ワンタッチ押えキット：40299038

■ ワンタッチ押えジョイントキット：40299044

手軽に押えを交換できる新機構の押え棒です。ジョイントキットを追加することで、対応する押えの数を増やすことができます。



ワンタッチ押えジョイントキット ワンタッチ押えキット

■ ロングピッチキット（4枚歯）：40298198 (DDL8000CSM・DDL8000CSC) 40298200 (DDL8000CSH)

■ ロングピッチキット（3枚歯）：40298199 (DDL8000CSM・DDL8000CSC) 40298201 (DDL8000CSH)

送り歯と針板を交換することで、最大縫い目長さを最大7mmに変更することができます。

■ 段部検知センサーキット：40299026

装着により、段部で自動的に縫製パラメーター（縫い目長さ・最高縫い速度）を切り替えて縫製することが可能になります。



■ 無給油釜（組）：22890206

■ 無給油釜（組）：22890404（針受け付き）

レース面が特殊なプラスチック製のドライ釜を用いる事で、油污れを完全に防止します。

*最高縫い速度：4,000 sti/min

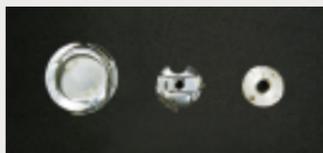
無給釜を使用する場合は、下記パーツ（2点）が追加が必要です。

- 下軸止め栓ネジ：11079506
- Oリング：RO036080200



■ 無回転ボビン

- 釜：27003557
- ボビンケース：27003755
- ボビン：27003805



釜 ボビンケース ボビン

縫製速度による縫いムラや、下糸残り量による下糸張力の変動がなくなります。ボビンが回転せず下糸が供給される為、ボビンの空転がありません。*釜、ボビン、ボビンケースは、すべて専用部品です。

仕様

機種名	DDL8000CSM	DDL8000CSH
仕様	中厚物	厚物
給油方式	オイルシールディングシステム	
最高縫い速度	5,000sti/min	4,000sti/min
最大縫い目長さ	5mm (7mm*)	
針棒ストローク	30.7mm	36mm
押え上昇量	自動：9mm/膝上げ：13mm	
使用針	DB×1 #14	DB×1 #21
使用油	JUKIマシンオイル No.7 (ISO VG7 相当)	
電源	三相200~240V 単相100~120V	
製品質量	42.0kg (モーター、コントロールボックス、パネル含む)	

* オプションのロングピッチキット装着時は、最大縫い目長さは正逆縫いと7mm、最高縫い速度は3,500sti/分となります。

機種表示

頭部・電装

DDL-8000CS□NBE

デジタル仕様	コード	縫い仕様	コード	ニッパー・タッチバック区分	コード	電装電圧	コード
標準	S	中厚物	M	ニッパー付き・タッチバック付き	NB	三相200~240V 単相100~120V	E
		厚物	H				

脚卓

JT-D80□

ペダル区分	コード
キャスター無し 1ペダル	0
キャスター無し 3ペダル(PK-70用*)	A
キャスター無し 2ペダル(PK-71用*)	B

* ペダルはオプション品です。



JUKI ECO PRODUCTS
JUKI ECO PRODUCTS 基準をクリアした環境に配慮した商品です。

● RoHS指令などの有害化学物質規制よりも更に厳しいJUKIグループグリーン調達ガイドラインをクリアしています。JUKI ECO PRODUCTSの詳細につきましては <https://www.juki.co.jp/sustainability/society/technology.html> を参照下さい。
* RoHSとは、欧州(EU加盟国)で電気・電子機器を対象に、有害物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、など)の使用を制限した指令。
JUKIグリーン調達ガイドラインは、それに加え、自主的に環境負荷物質の排除を定めた基準です。



JUKI株式会社 縫製ユニット

〒206-8551 東京都多摩市鶴牧2-11-1
TEL 042(357)2355 FAX 042(357)2274 <https://www.juki.co.jp>

JUKI販売株式会社 本社

〒206-8551 東京都多摩市鶴牧2-11-1
TEL 042(357)2530 FAX 042(357)2540

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。安全にご使用いただくために、使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
●このカタログは、環境にやさしいペジナルオイルインキを使用しています。

このカタログの記載内容は2025年8月現在のものです。(U)

DDL-8000C Series

ダイレクトドライブ高速1本針本縫自動糸切りミシン
(Electric Feed Length Control System (EFLeCS))

電子送り長さ
制御機能付き
高速本縫いミシン
(EFLeCS)



DDL-8000CSMNBKE

ダイレクトドライブ高速1本針本縫自動糸切りミシン
with Automatic Thread Trimmer (Electric Feed Length Control System (EFLeCS))

DDL-8000C Series

Electric Feed Length Control System (EFLeCS)と新機能を搭載

このミシンは、糸切りと電気制御ボックスを内蔵したロングアームダイレクトドライブ本縫いミシンです。DDL-8000Cとしては初のデジタルピッチ「Electric Feed Length Control System」を搭載し、ミシンアームから針までの幅を305mmに拡大しました。「逆送りレバー」を標準搭載し、送り量の微調整が容易に行えます。



多彩な機能を備えたEFLeCS

デジタルピッチの Electric Feed Length Control System (EFLeCS)

送り機構はパルスモーターでコントロールされ、タッチパネルから送りピッチの調整が可能です。視認性の良いカラー液晶タッチパネルを標準装備しており、作業性を高めます。逆送り長さの設定や、コンデンスステッチが可能のほか、デザインステッチもできます。



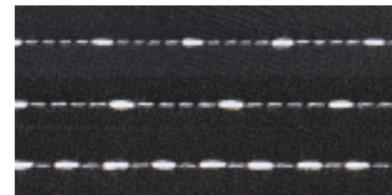
カラー液晶タッチパネル

●コンデンス縫い



パネルからコンデンスステッチの設定が可能で、縫い終りなどのステッチ長を細かくして縫い目のほつれを防ぎます。

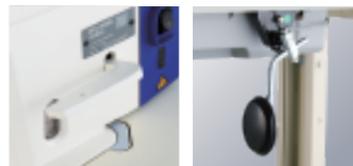
●デザインステッチ



送り機構のデジタル化により、多彩な縫いパターンが容易にできます。

送り量微調整機能

返し送りレバーを標準装備し、縫い目長さを感覚的にコントロールできます。また、膝上げレバーに縫い目長さ調整機能を新たに搭載しました。両手を使わずに縫い目の長さを調整できる機能により、両手が必要な難しい加工をサポートします。



ワンタッチ切替機能

手元スイッチで縫い目長さとも最高縫い速度をワンタッチで切り替え可能。



オプション 段部検知センサーキット: 40299026

装着により、段部で自動的に縫製パラメーター（縫い目長さ・最高縫い速度）を切り替えて縫製することが可能になります。



コントロールボックスとUSBポート

コントロールボックスはマシンヘッドと統合されており、マシンのセットアップが容易です。コントロールボックス部に標準装備されているUSBポートから充電することが可能です。



USBポート

残短機構

糸切り後の残短長さは3.5mm

本機は、両刃駆動回転糸切り機構を採用しています。針の真下の位置で糸を切り、デジタルピッチによるコンデンスステッチを使用することで、糸切り後の糸残り長さが3.5mm以下を実現しました。

美しい縫い上がり



※DDL-8000Cは、コンデンス縫いをすることで残短の効果を発揮します。



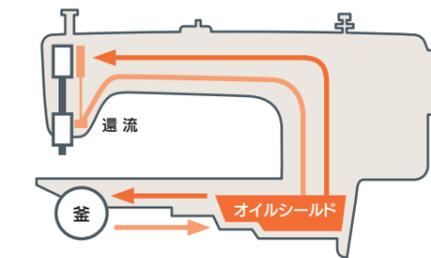
糸切りナイフの上部



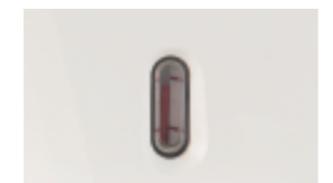
糸切りナイフの下部

JUKI Shield Lubrication Designを採用

JUKI独自のオイル密封設計を採用。新型の自動油還流機構により、面部での油だまりを根本から抑制し、針棒などからの油染みトラブルを防ぎます。オイルシールド部品は精度の向上に加え、形状や配置、ネジの本数に至るまで徹底的に最適化。密閉性を極限まで高めることで、油漏れを防ぎます。これらJUKI独自の設計により、油漏れのリスクを最小限に抑えながら、オイルを無駄なく効率的に活用できます。



アルミダイキャスト製のオイルシールド



油量ゲージ

さまざまな標準仕様

糸切り & 自動押し上げパルスモーター

糸切りと押し上げの駆動機構はパルスモーターを採用しています。この機構により、特に糸切りの動作音が大幅に低減されます。



ニッパー

この装置は、縫製開始時に上糸を生地の裏側に引き込み、より美しい縫い目を実現します。



自動押し上げ・膝上げレバー

糸切りと同じモーターを使うことにより、自動押し上げが標準装備になりました。またニーズの高い膝上げレバーも標準装備しており、作業性を高めます。



手元スイッチ

2つの手元スイッチを標準装備しました。割り当て可能なボタン機能には、バックタックや半針縫い、一針縫い、コンデンス縫いなどの機能をパネルから選択しスイッチをカスタマイズできます。



LED手元ライト

LEDライトは針落ち部を針棒の左右から真下に向けて照らすため、一方向から照らす場合に比べて縫製作業が楽に行えます。また、LEDライトは照度を3段階に調整でき、作業補助灯としても使用できます。

